



枕崎・指宿鰹節 国GIへ同時登録

契機に

農林水産省は18日、地域「枕崎鰹節」をそれぞれ登録したと発表した。鹿児島県内では鹿兒島黒牛や桜島小みかんなどに続き8、9品目。

日本一の生産量を誇る枕崎鰹節は300年以上の歴史があり、独自の認証規格を定めるなど高い品質の確保に取り組んできた。指宿鰹節は、上品な香りと深いコクのある最高級品「本枯」

農林水産省

本節」の生産量が全国の7割以上を占めている。

農水省で同日あった登録証授与式で、枕崎水産加工業協同組合の的場信也代表理事組合長は「だし文化は世界でも注目されている。登録は海外発信や産地が活気づくきっかけになる」とあいさつ。山川水産加工業協同組合の浜村昭仁専務理事は「生産者としてうれしく、身の引き締まる思い。国内三大産地の一つとしてさらなるブランド力向上に尽力したい」と述べた。

群馬県の「高山きゅうり」や北海道の「十勝若牛」など5品も登録され、GI登録は計167品(うち海外産6品)となった。登録されると専用マークを付け販売でき、ブランドを守りやすくなる。

2025年3月19日付9面

* 習っていない漢字のよみがなや難しい用字用語の解説

枕崎(まくら・ざき) 誇(ほこる) 本枯本節(ほん・かれ・ほん・ぶし) 占(しめ) 授与(じゅ・よ) 身の引き締(し)まる思い=大きな責任(せき・にん)や重要(じゅう・よう)な場面に直面して、意識(い・しき)を高める心境(しん・きょう) 尽力(じん・りよく) 販売(はん・ばい)



【問1】 見出しの空欄に入る語句を次のア～ウから選びましょう。

ア 需要拡大 イ 販売促進 ウ ブランド力向上

【問2】 地理的表示 (GI) 保護制度の目的は何ですか。記事中の語句を使って答えましょう。

(**地域ならではの農林水産物や食品ブランドを守ること**)

【問3】 GIに登録された指宿鰹節の特徴を記事中の語句を使ってまとめましょう。

(**上品な香りと深いコクがあり, 最高級品の「本枯本節」の生産量が全国の7割以上を占めている。**)

【問4】 枕崎や指宿の鰹節生産関係者にとって, GI登録が海外発信の追い風となるのはなぜですか。次のア～ウから記事中で説明されているものを選びましょう。

ア 外国人訪日客が増えているから。

イ 近年, だし文化が世界で注目されているから

ウ 寿司をはじめ, 日本の魚介食が世界で人気だから

【調べてみよう】 枕崎と指宿の鰹節以外にGI登録された鹿児島県の農林水産物について調べてみよう。